

令和5年度に新たに発生した病害虫

今年度に新たに17病害虫（病害17、害虫7）の発生を認めました。
ここでは一部を抜粋して紹介します。

かぼちゃのホモプシス根腐病



根腐れによる地上部の萎れ
特徴的な根の症状をよく観察

ぶどうのチャバネアオカメムシ ブチヒゲカメムシ



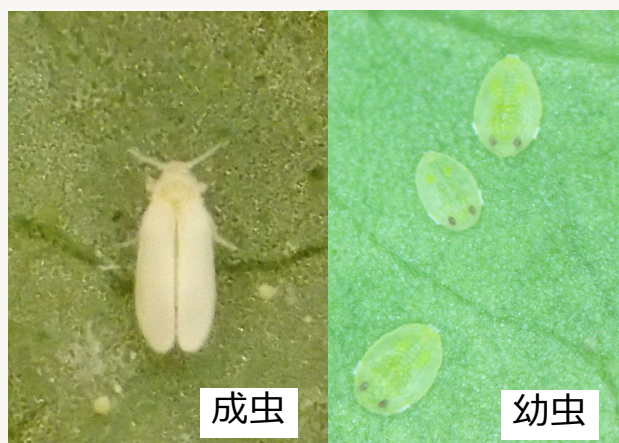
チャバネアオカメムシ



ブチヒゲカメムシ

果実を吸汁
醸造用ブドウで発生

かんしょのタバココナジラミ (バイオタイプQ)



成虫

幼虫

オンシツコナジラミよりやや小型
施設栽培で発生。ウイルスを媒介するので注意

セルリーの萎縮炭疽病



新葉に細かい褐点、奇形や萎縮
夏の作型で特に注意

詳細は北海道病害虫防除所のホームページで
ご確認ください

<http://www.agri.hro.or.jp/boujoshou/>



連絡先 Contact

中央農業試験場
病虫部 予察診断グループ
0123-89-2001
central-agri@hro.or.jp

令和6年に特に注意を要する病害虫

トマトのトマトキバガ



侵入警戒有害動植物

発生が疑われた場合は、最寄りの農業改良普及センター等に連絡

発生を拡大させないため、薬剤散布・被害葉や被害果実の適切な処分



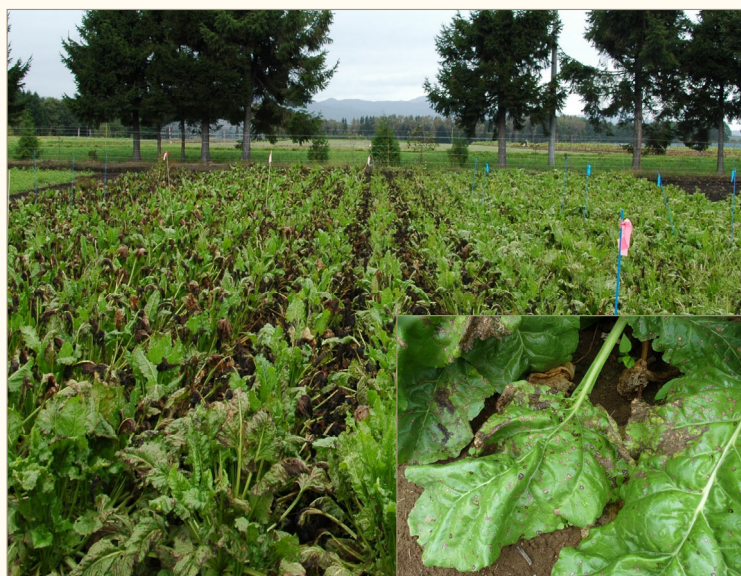
小豆のマメノメイガ



全道各地で莢や花の食害が多発

適期播種・ノメイガ類に登録のある農薬を用いて茎葉散布

てんさいの褐斑病



次年度も早発・多発のおそれ

抵抗性の強い品種を栽培

初発直後からマンゼブ剤を基幹とした防除を

詳細は北海道病害虫防除所のホームページで
ご確認ください

<http://www.agri.hro.or.jp/boujoshou/>



連絡先 Contact

中央農業試験場
病虫害部 予察診断グループ
0123-89-2001
central-agri@hro.or.jp